

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[SIM 設定は二倍になります](#)

[SIM フェールオーバーのための EEM スクリプト](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料は 4G WAN によって修復されるルータおよびモジュールの二重 SIM カード ( SIM ) の概念および設定を説明したものです。それはまた 2 SIM カード間のフェールオーバーシナリオを論議し、手動 SIM フェールオーバーに組み込みイベント マネージャ ( EEM ) スクリプトを提供します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- LTE テクノロジー
- Cisco ルータの LTE テクノロジーの設定

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco 4G 固定ルータ
- モジュール二重 SIM 機能をサポートする

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 設定

### SIM 設定は二倍になります

ステップ 1. SIM のための APN プロファイルを作成して下さい:

これは Cisco ルータの APN 設定の例です

この例に言及されているように同じの第 2 SIM のための 1 より多くの APN プロファイルを、作成できます:

ステップ 2. SIM およびこれらのコンフィギュレーションを使用するスロット 番号に設定されたプロファイル数を加えて下さい:

ステップ 3. SIM slot0 はプライマリであり、slot1 はデフォルトでバックアップです。slot1 をプライマリで設定するために、これらのコンフィギュレーションを使用して下さい:

## SIM フェールオーバーのための EEM スクリプト

二重 SIM 機能はアクティブ SIM がネットワークへの接続を失えばフェールオーバー メカニズムを提供します。プライマリ SIM は接続を失うとき、セカンダリ SIM に切り替えます。ただし、それはプライマリに戻ってプライマリ SIM がネットワークへの接続を取り戻せば、切り替えません。さらに、それはプライマリに戻ってセカンダリ SIM がネットワークへの接続を失うときだけ切り替えます。

ある特定の状況で

## 確認

このセクションでは、設定が正常に機能していることを確認します。

これらのコマンドは細胞モデムのアクティブなプロファイルを表示する

これらのコマンドが SIM のステータスを表示するのに使用することができます:

これらのコマンド ディスプレイはステータス SIM 二倍になります:

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

## 関連情報

- [4G LTE ソフトウェアコンフィギュレーション](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)